

子宮内容除去術

)さんへ

説明日(/) 説明者氏名()

STA0800020-0

月日(日時)	/			/
経過(病日等)	処置前	処置中	処置後	処置後1日目
達成目標	◇不安を表出できる	◇持続する出血がない		◇退院後の生活が理解できる 【退院基準】 ◇異常出血がない
治療・薬剤 (点滴・内服) 処置	子宮の入り口を開くため、ダイラパンという水で膨らむ棒を入れます (十分開くまでにしばらくかかります) 更衣をして、点滴が始まります 	処置室に入り、心電図計や血圧計を装着して定期的に測定します 痛みを軽くするため痛み止めを使用します 眠るお薬を点滴の中から入れます 眠ったことを確認して処置を始めます	帰室前に点滴を抜きます 必要であれば子宮収縮剤の薬を飲みます  	
検査	膈からのエコーを行います			朝、超音波検査を行います 問題がなければ退院となります
活動・安静度	制限はありません	処置は手術ベッドで行います	麻酔から覚めるまでその場で安静にします その後、車椅子で帰室します 帰室後は、病棟内のみ歩くことができます	退院後、活動に制限はありませんが、ゆっくりお過ごし下さい
安全	安全のためベッド柵を設置します			
食事	処置が終わるまでは、何も飲んだり食べたりできません 		夕食から食事摂取できます	
清潔			シャワーに入ることはできません	次回受診日までは入浴はできません シャワー浴のみです 
排泄		安静中にトイレに行きたくなったらナースコールを押して下さい		
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	入院時、処置のことなどについて医師及び看護師より説明します	処置中は看護師がそばに付きそいますので、分からない事や不安な事があればいつでもお聞き下さい 痛みや気分不良があるときには遠慮なくお知らせ下さい		10時までに退院です お迎えの調整をお願いします 次回受診は(月 日)です 下腹痛、出血等が続く場合はいつでも電話して下さい 

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。

久留米大学病院 産科 西棟5階病棟
2023年8月改訂